

# ほのほのだよ

～ クリスマスに読みたい絵本♪ ～

もうすぐ子供たちの大好きなクリスマスですね。  
今月はクリスマスが待ち遠しくなる絵本を紹介します。  
お子さまと一緒に読みながら、クリスマスの雰囲気を楽しんでください。

## 「まどからおくりもの」(乳児向き)

出版社：偕成社  
作・絵：五味 太郎

クリスマスの夜。サンタさんはみんなのお家にプレゼントを届けにやってきました。窓からチラッと見える動物達をみて、サンタさんはプレゼントを選んでいるけど、窓を開けてみると「あれっ・・・?」。文章は少ないお話ですが、かわいいしかけにこども達の想像力も膨らんでいきます。



## 「ぐりとぐらのおきゃくさま」(3・4歳向け)

出版社：福音館書店  
作：中川 李絵子  
絵：山脇 百合子

ぐりとぐらは大きな大きな足あとを見つけました。「だれの足あとかな?」とワクワクしながら跡をたどって行くと、着いたのは自分たちのお家!そこにはだれかおきゃくさまがきているようです……。ぐりとぐらと一緒に「ドキドキ・ワクワク」をいっぱい感じながら物語は進んでいきます。クリスマスが待ち遠しくなるかわいいお話です。



## 「みみかきめいじん」(4・5歳向け)

出版社：講談社  
作・絵：かがくい ひろし

耳かき屋のひょ・うーたん先生と弟子のひょうすけは、耳かき道具の「耳かき草」を育てながら、毎日一生懸命働いています。ある日、初めてのお客さんがやってきました。「みみを、ほじってける」という声はしますが姿が見えません。姿が見えないので、うーたん先生は、つい間違えて鼻の穴をホジホジ…大きなくしゃみと共に一瞬姿を見せたのは…!!子ども達もびっくり、喜ぶことでしょう。

